

No.497

7

July 2004

◎ 広報

活力と潤いにみちた陶磁と緑のまち・波佐見

波佐見

HASAMI
Public relations magazine

CONTENTS

守ろう 伝えよう 受け継がれる伝統芸能◎ P2～3

どうなる3町合併	◎P4～5
暮らしを支える下水道	◎P6～7
みんなのひろば	◎P8～9
スポーツ	◎P10～11
ココロねっこ運動	◎P12
病気一口メモ	◎P13
暮らしの情報	◎P14～15
社協だより	◎P16～17
お知らせ	◎P18
窓	◎P19
暮らしのカレンダー	◎P20



願いがかないますように

7月7日の七夕の日、蓮池保育園では七夕集会が行われ、子どもたちは思い思いの願いを書いた短冊を一つひとついねいに笹に飾り付けました。

守ろう 伝えよう

受け継がれる伝統芸能

波佐見には皿山人形浄瑠璃と四つの浮立（協和・鬼木・山中・野々川）が伝承されています。この伝統芸能は各地区の保存会の方々の熱心な活動により、親から子へ、子から孫へと受け継がれ、数百年経った現在でも夏祭りなどで演じられています。

波佐見に生まれ、長い年月を重ね育まれたこの伝統芸能は、私たちにとって貴重な財産であり、守り受け継がれることにより、多くの人に感動を与えてくれます。

これから秋にかけて町内各地で演技が披露されます。皆さんたちの祖先が生活の中で生み出した歴史と文化に触れてみてはいかがでしょうか。

皿山人形浄瑠璃

（昭和29年4月13日県文化財指定）

皿山は、寛文年間（1661～1673年）にやきもの生産が開始されて以来、今日まで連綿と続く「やきもの里」であり、このような環境の中、皿山人形浄瑠璃は生まれ、育まれていった。言い伝えによると、享保の大飢饉の時、やきものが売れず、飢えに苦しんだ郷民を救うため、西彼杵半島や五島、平戸に興行したのが始まりと言われている。実際はいつ頃始められたかは記録もなく定かではないが、寛政5年（1793年）の銘を持つ「かしら」が存在し、この点からすでに寛政年間（1789～1801年）には上演されていた可能性がある。また安政5年（1858年）の年号のある演目や遣い手の詳細が記された「役割手控」が残されており、当時、皿山で人形浄瑠璃が盛んに上演されていたことがうかがえる。

皿山人形浄瑠璃は昭和29年に県指定無形民俗文化財として指定され今年で50年を迎える。

（上演日…8月21日 皿山大神宮夏越祭り）

皿山人形浄瑠璃保存会



福田 学さん
（皿山郷）

現在12名のメンバーで頑張っていますが、一つの人形を3人で扱うため、上演の時には、集まったメンバーの数で演目を決めています。今後はやはり後継者育成が必要なので、関心があり、受け継いでいきたいという意欲のある方には、ぜひやっていただきたい。特に、地元の皿山郷の若い方が興味を持ってくれたら嬉しいです。



協和浮立保存会

山口 土雄さん
(協和郷)

協和浮立保存会には先輩が作った練習表があり、自分たちもそれを見て、なかなか覚えられない演奏方法などを教わりました。

現在16名のメンバーで上演に向け、練習を頑張っていますが、地元の子供たちがどんどん入ってくれたら嬉しく思うし、私たちもぜひ教えてみたいです。

起源は記録もなく定かではないが、天正年間(1573~1591年)頃とされている。この地には水神様を祀った水神宮があり、雨乞い祈とうを行うとき奉納され、今に伝承された。道ばやし、出は、入りは、返し、まくり、シャギリなどの曲目があり、軽快なリズムと太鼓や踊りは晴れやかで古式豊かである。(上演日:7月18日 水神宮祭り、8月2日 夏祭り)

協和浮立

(S47年3月29日町文化財指定)



鬼木浮立保存会

川平 忠義さん
(鬼木郷)

鬼木郷の大鬼木連合班で受け継いでおり、練習時間がなかなか取れない中、子どもたちの夏休み等を利用し練習していますが、教えるのが難しく、演奏と踊りを合わせるのにも苦労しています。これからは郷土芸能として地域の方々に受け継いでほしいと思っています。

起源は記録もなく定かではないが、天正年間(1573~1591年)頃とされている。彼岸祭り、夏祭りの豊作祈願、虫追い祈願、雨乞い、悪疫退散などのため奉納されてきた。本はやし、三番叟、追い廻し、猿踊り、銭太鼓、花ばち、姫踊り、綾竹などがあり、鉦浮立として有名で、鉦とともに太鼓や踊りも晴れやかである。(上演日:4月 金屋神社春祭り、8月16日 夏祭り)

鬼木浮立

(S47年3月29日町文化財指定)



舞



山中浮立保存会

本岡 勝男さん
(湯無田郷)

山中浮立は子どもだけの踊りのため、メンバーの約3分の2は地元の小・中学生の子どもたちでの編成となっています。現在は、私たちが浮立を教わった先輩方のレベルに追いつくことを目標に大人と子どもが一緒になって頑張っており、8月中旬になると9月23日の奉納に向け、本格的な練習を開始します。今後も披露できる機会があればどんどんやっていきたいと思っています。特に、町内の方には、ぜひ一度見に来ていただきたいです。

起源は記録もなく定かではないが、天正年間(1573~1591年)頃とされている。江戸時代には大村藩の御用浮立として藩主のお召を受け、川棚まではやしなから行列をなし、城下に出て演じていたと伝えられている。他と違い少年だけの編成で踊り、鉦のない太鼓、笛、締太鼓のはやしである。出し物は、始めと終りの式である本ばやし、一番追廻し、奴、二番追廻し、天人及び道化、飛龍、鬼人の7つがあつて、それぞれの意味があり、各種の面、衣装、笠、刀などで舞うのが特徴。太鼓を中心とした演技は情緒豊かで古式に富んでいる。また、舞の内容は天の岩戸の故事によると言われている。(上演日:9月23日 熊野神社秋祭り)

(S47年3月29日町文化財指定)

山中浮立



野々川浮立保存会

石添 秀正さん
(野々川郷)

野々川浮立は、7月下旬に小屋入りし、8月16日の夏祭りに向け練習を開始します。現在は保持者4名と伝統を受け継いでいる方々の指導で練習を行っていますが、今後はこの後に続く指導者の後継者育成が課題となっています。

野々川の特徴とも言える野々川浮立は、虎浮立などに代表されるように全国的にもあまり見ることができない珍しいものもあるので、町民の皆さんには生の演奏と踊りを実際に来て見ていただきたいです。

起源は記録もなく定かではないが、約330年ほど前には、地藏堂の落成法要で本堂を移す時に浮立(道綾竹)をしたと伝えられている。幕末の頃は、年に1回大村藩主にご覧入れるため大村城下まで部落総出で10里の道を歩いて、道中ばやしで浮立をして往復したと言ひ伝えられる。道中ばやし(綾竹)、さんばそう、奴、白石、エビス大黒、二十四孝、笹の才蔵、式三番、浦島太郎、虎浮立などがあり、曲、踊りともに晴れやかで動作が大きく芸がこまやかである。(上演日:8月16日 夏祭り)

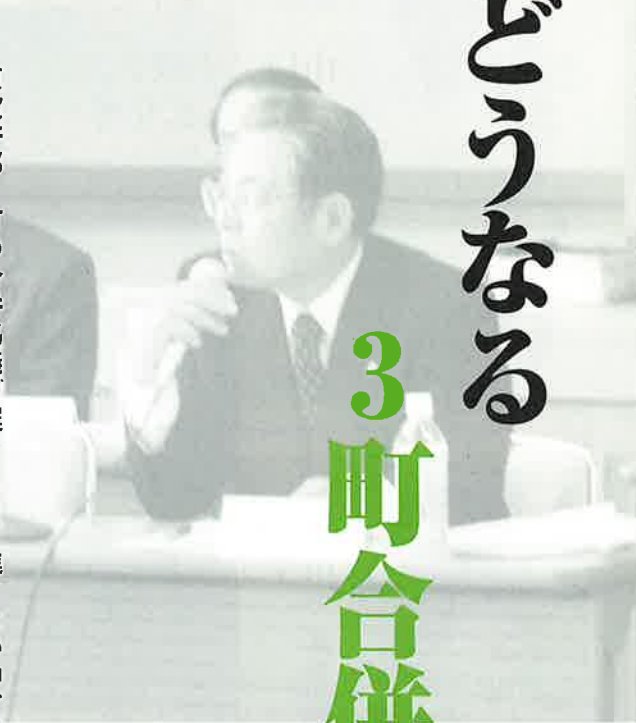
野々川浮立

(S47年3月29日町文化財指定)



どうなる

3町合併



東彼杵郡3町の合併協議が遅々として進まない中、川棚町から去る5月17日に出生した合併懸念事項9項目に対し、東彼杵町及び波佐見町の考え方を協議するため、6月4日東彼杵町総合会館において、2町による協議会を開催しました。

協議の結果、合併懸念事項9項目の考え方については、それぞれ各町別に回答することや内容についてそれぞれ確認されました。また、3町の町長及び議長の会議を開催することとし、6月5日に川棚町長に対してその申し入れを行い、その際に合併懸念事項9項目に対する、それぞれ2町の考え方を示しました。
今後はこの9項目を基本として、話し合いが進められることとなります。

※合併特例法

正式には「市町村の合併の特例に関する法律」といいます。

この法律は、平成17年3月31日までの時限立法ですが、現在全国各地で市町村の合併が議論されている中で、どうしても期限までに合併できない合併協議会が生じてきていますので、そのような合併協議会を救う目的で、平成17年3月31日までに合併に同意し、都道府県知事に対し合併の申請を行えば、平成18年3月31日まで、その期限を延長するというものです。

この合併特例法の期限内に市町村合併が実施されると、国の財政的な支援策が講じられていることと、県においても国に準じて支援策を講じており、現在全国の合併協議会は、この法律の期限内合併を目指して協議を進めているところと見られます。

川棚町の合併懸念事項に対する

波佐見町の考え方

〈懸念事項1〉協議項目については、調整が簡単な項目は確認されましたが、重要で町民に関わる項目は、平成17年3月1日とされた合併の目標日に追われ、協議が拙速となり充分でないまま確認された。

〈波佐見〉合併の期限をにらみながら協議を進めてきており、協議会では慎重を期するために原則として、協定項目提案月の翌月に確認をしており拙速とは感じていない。

〈波佐見〉電算システムの開発の進め方は、「開発スケジュール、システム統合・開発の基本方針、業者の選定方法、業者選定のスケジュール等」について幹事会の承認を受けて進めてきたものである。特に行政事務の複雑、繁雑さに対応し、かつ、きめ細やかな処理が可能か等、価格面だけでは判断できないことを考慮し、各町から電算に精通した職員が4社のシステムのデモンストラーションを4日間実施し、延べ218人で検証し、終了後に各町職員が電算の最も重要な「機能性、操作性、効率性、正確性、セキュリティ」等を客観的に検分、評価した結果、圧倒的多数によりA社が高ポイントを得た。その後の電算部会で見積書を開封し、総合的な評価選定協議を行った。

〈懸念事項2〉44項目の協定項目のうち39項目が確認済みですが、そのほとんどが「合併までに調整する」「合併後に調整する」など先送り事項も多く、料金等の調整で歩み寄りのできないものがあつた。

〈波佐見〉合併協定項目のうち、「合併までに調整する」項目は、協議会で調整の方向を確認し、詳細についてはその後時間をかけて調整した上で、再度協議会の承認を受けることになっている。また、「合併後に調整する」項目は、新市において調整した方がより効果的であるということを決して先送りしたものではありません。

その結果、経済的にはB社が優れていたが、システムそのものの優位性、合併対応システムへの受注実績、先行団体によるシステムの安定性、確実性、選定にあたっての職員

また、料金等については合併時に統一するのが理想であるが、無理して統一することにより旧町間の不公平を助長するものであつてはならない。水道料金については波佐見町の料金制度を現行のまま引き継ぎ、合併後5年を目途に統一するとしている。下水道の負担金については、下水道接続時のみの1回限りであり、住民に対し現行制度については説明済みである。他の協議会でも旧町制度をそのまま引き継いでいるところが多い。

その期限内であれば合併の目標期日にはこだわらない。

また、料金等については合併時に統一するのが理想であるが、無理して統一することにより旧町間の不公平を助長するものであつてはならない。

その結果、経済的にはB社が優れていたが、システムそのものの優位性、合併対応システムへの受注実績、先行団体によるシステムの安定性、確実性、選定にあたっての職員



のコンセンサス等を考慮し、総合的に判断しA社を選定、最終的に電算部会案を取りまとめ、幹事会に報告し、幹事会でのとりまとめをお願いした。

しかし、価格重視の川棚町はB社に、システム重視の東彼杵町・波佐見町はA社に意見が分かれ、2回の首長調整会議により最終的に電算部会報告どおりA社に決定したものである。

なお、B社がA社の優位性の部分を補完することが可能であれば、再度見積りを徴収し、比較検討することは可能ではないか。

〈懸念事項4〉合併が決定される前に電算システム統合のために多額の予算を計上することは、合併を同意したことになり後戻りができない。

（波佐見）複雑な行政の電算システムの開発には1年半ぐらいの期間が必要とされ、尚且つ、行政全般にわたり行政事務の根本をなすものであるために、その開発には慎重の上にも慎重を期さなければならぬ。

合併議案議決後の開発着手となれば合併期限までに間に合わないことが確実なために事前開発を進めるものであり、他の協議会もこのような方法で開発に着手している。

〈懸念事項5〉合併の優遇措置である合併特例債など過大な期待をした合併では、更に財政悪化を招くおそれがある。

（波佐見）建設事業については、新市において将来の財政の硬直化を招かないような財政運営をすることは当然のことであり、新市においても必要な事業については可能な限り合併特例債を適用することが財政の負担の軽減になるし、住民の負担の軽減にも繋がることであり、言われるように

合併特例債などに過大な期待をしているとは思わない。

〈懸念事項6〉素案として作成された財政計画では、住民サービスや行政運営が今ままで以上に向上することは考えにくく、むしろ将来、サービスの低下や負担の増が懸念された。

（波佐見）素案としての財政計画ですから、疑問があれば協議会提案時に協議し、不備があればもう一度事務方に戻して協議することは可能であり、不備な点を指摘願いたい。



〈懸念事項7〉少子高齢化社会では歳入は減少し歳出は増加する現状を念頭におき計画すべき将来像が、期限があるために急ぎすぎて十分な協議がなされていない。

（波佐見）歳入の見積りは大

変重要であり、経済の動向に最も左右されるものであるために、現時点において見込まれる限りの条件で算出しているものである。そのような懸念があれば、協議会において指摘し、もう一度事務方に戻して協議することは可能である。

また、三位一体改革が示された中で、当然財政計画の見直しが必要となっている。

〈懸念事項8〉合併後、合併する前の町の実情に応じた施策の進め方に対する意向を話し合う地域審議会を設けることで、将来にわたる旧町間の綱引きを行う懸念がある。

（波佐見）地域審議会は地域住民の意見を合併市町村の施策に反映させ、地域の振興を図るために、新市長の諮問に応じて審議し、かつ意見を述べる機関として設置できる機関です。地域審議会の意見等については市長や議会は尊重しなければならぬが、事業の決定権や予算の議決権は議会にあるもので地域審議会での旧町間の綱引きというものは無いものと思う。むしろ周辺住民の合併に対する不安を解消するためには必要と考えているが、設置期間については協議の余地はあると思う。

〈懸念事項9〉行政効果を発揮させるには、本所機能の充実が求められるが、支所機能を過大にする考え方が見え隠れし、合併の効果が得られない可能性がある。

（波佐見）本所機能については、具体的には協議されていないが、事務所の位置の協議の中で支所の機能について触れられている。

その内容としては「新市事務所は（本庁舎・現川棚町役場）現有庁舎を最大限活用することとし、本所、支所、出張所を設置することとする。合併後急速に機能を集中することとなると、周辺住民のサービスの低下や現在の川棚町役場庁舎の大規模な改修等が考えられるので、新しい事務所が建設されるまでは、支所、出張所に現在の機能でできるだけ残す必要がある」と提言されており、「事務機構及び組織の取り扱いに関すること」の項で調整し、協議会に報告することになっている。



自身です!



波佐見中央浄化センター

お知らせ



暮らしを支える下水道

下水道への接続をお願いします

平成9年度から事業着手した公共下水道事業の終末処理場である「波佐見中央浄化センター」の第1期整備工事の完成に伴い、宿郷を中心とした約140ヘクタールの区域が供用開始されました。

下水の処理が開始されると、処理区域内の世帯などは、供用開始の日から3年以内に下水道へ接続することが義務付けられています。下水道は、日常生活などから排出される汚水をきれいな水に処理して、河川や海などの公共用水域に放流し、公共用水域の水質保全と私たちの身近な生活環境の改善を図るなど、また、未来の子供たちへ美しい自然を残すための役割を担っています。

公共下水道事業の役割等をご理解いただき、供用開始された区域の世帯や事業所等の早めの接続をお願いします。

供用開始区域（処理開始区域）

宿郷全域・村木郷百貫地区・稗木場郷八島地区・金屋郷寺ノ下地区・折敷瀬郷小熊、舞相地区の一部、約140ヘクタール

水洗便所改造資金に関する

融資あつ旋制度

をご利用ください。

この制度は、資金の必要な方に工事費に応じて金融機関に融資のあつ旋を行い、融資金を完済したときに利子の全額を町が助成する制度です。

※融資の条件等

- ① 融資の限度額：60万円以内
- ② 償還方法：・・・48ヶ月以内の元金均等償還
- ③ 自己資金のみでは、改造工事に要する費用を一時に負担することが困難である者。
- ④ 融資金の返済能力がある者。
- ⑤ 受益者負担金及び町税等の滞納がない者。
- ⑥ 連帯保証人が一名必要です。（注）
- ⑦ 処理区域になって3年以内であること。

〔連帯保証人〕

返済完了時に70歳以下の者であることが条件です。その他いくつかの要件がありますので、詳しくは役場下水道課へお尋ねください。

（代） 85・2111
（直） 85・5608

快適な環境を築くのは、あなた



美しい自然環境を守るのは私たちの務めです

■水澄む下水道積立

すいせんか

制度

下水道積立「すいせんか」は、下水道の供用開始に伴わない必要となる受益者負担金や下水道への接続のための排水設備工事の費用として、一時的な負担を軽減するために積立を行っていただくものです。

金融機関に申し込んで1年以上積立てたものを受益者負担金や排水設備工事費に充てていただいた場合、この経費の2%を町が奨励金として交付することになっています。

奨励金の申請には、金融機関が発行する計算書、排水設備指定工事店の工事費明細調書及び工事費の領収書が必要です。

<各地区推進員は下記のとおりです>*敬称略

地区・連合班名		氏名
金屋郷	寺の下	水谷 隆光
折敷瀬郷	小 熊	朝長 哲也
	舞 相	藤川 義則
	荷 土	川原 隆
宿 郷	上 宿	内海 広行
	下 宿	前田 弘貴
	風ノ木	堀江 係市
	濁 渕	武部 勇
	狩 立	野田 実
	鹿 山	岡野 和馬
	鹿 山	中尾 勝行
	村木郷	百 貫
稗木場郷	八 島	岸川 清人

公共下水道事業地区推進員の紹介

下水道事業の円滑な推進のため、処理区域内の各自治会に下水道事業地区推進員が配置されました。

この地区推進員は、関係地区住民への下水道接続の呼びかけや接続対象世帯の実情把握、また地域住民と町とのパイプ役として相談業務や連絡調整などを行っていただくことになっています。

下水道事業に対するご意見、ご相談等は役場下水道課、若しくはお近くの地区推進員へご連絡ください。

排水設備指定工事店追加登録のお知らせ

平成16年6月14日指定分

No	会社名	所在地	電話番号
57	双峰設備(株)	佐世保市白木町22	(0956)25-7191
58	山崎設備興業	佐世保市小島町419-3	(0956)25-7192
59	山川設備	西彼杵郡西海町太田原郷189	(0959)25-7193

※平成15年12月～平成16年5月指定分(No.1～56)は、町ホームページをご覧ください。

地区推進員の役割

- 地域住民への下水道接続の呼びかけ
- 下水道対象世帯等(事業所含む)の実情把握
- 融資制度などの紹介
- 下水道事業に関する相談業務
- 推進活動に伴う町との協議、連絡など

花いっぱい運動に一役

花いっぱい運動の一環としてみどりの少年団では、6月12日、農村環境改善センターの花壇に花苗約600本を植えました。これは、環境美化への意識を高めようと、毎年環境月間の6月に行われているものです。

色とりどりの花が咲く7月から11月には、たくさんの人たちの心をなごませてくれます。



働くこと、農業の大切さを学ぶ

田植えに挑戦

6月17日、中央小学校5年生による田植えの体験学習が行われました。

初めて田んぼに入るといふ子どもたちがほとんどで、ヌルヌルとした田んぼの感触にはしゃいだり、足を取られ移動するのに苦労している様子もみられましたが、保護者の方々の指導もあり、一本一本の苗をていねいに植えていました。

子どもたちの植えた苗で、秋には稲刈り、冬にはもちつきが行われる予定だそうです。元気いっぱいにくすくすと育ち、収穫の喜びをみんなで味わえるといいですね。



アルミ缶リサイクルで 車いす寄贈



▲車いす寄贈のため役場を訪れた八並さん（写真：左）

このほど、八並 信さん（志折郷）から町に対して車いすの寄贈がありました。

八並さんは八並整形外科玄関横にアルミ缶回収箱を設置。地域の方々の協力もあり、これまで5台の車いすを寄贈しておられ、今回で6台目となります。

身体の不自由な方のために大切に活用させていただきます。ありがとうございました。



▲開発に燃えるメンバー
左から田川さん、溝口さん、前田さん、今里さん
(メンバーは他に松尾さん、野口さん、中野さん、河野さん)

立ち上げれ 陶磁器業者！

「生き残り」をかけた挑戦

陶磁器不況で波佐見焼が低迷している中、2年前、商工会が中心となり「波佐見焼プロジェクトX」を結成。下請組合（石膏・生地・上絵）約50名が主に商品開発を行いました。このほど、その中の石膏・生地組合のメンバー8名が開発意欲に燃え、新チームを結成。天草陶石の特上の生地を使い、高付加価値の新商品を開発しました。この活動は町内の陶磁器業界が業種に限らず手を組み、不況に打ち勝つための活動として期待されます。

すでに注文も入っており、幸先のいい展開になりそうです。



のあ
井関乃愛ちゃん
(湯無田郷)

H15. 6. 26生まれ

昌男 さんの長女
理保子

※お兄ちゃんと
仲よく遊んでね



よい子つよい子元氣子

このコーナーでは、満1歳前後のこどもさんを募集しています。
掲載希望の方は役場商工企画課広報担当まで連絡してください。

そら
樋口空来ちゃん
(折敷瀬郷)

H15. 6. 30生まれ

正雄 さんの長女
典子

※心の優しい女の子に
育ってね!!



親子でピザ作り体験



6月27日、中央小5年生とその父兄約60人が中尾郷の文化の陶四季舎でピザ作りに挑戦しました。

家庭ではお母さんたちが料理の役ですが、この日は子どもたちが主役となって親子で楽しく取り組み、生地作り、トッピングを行い、最後に窯で焼き上げました。

見事に焼きあがったピザがテーブルに届くと、親子でおいしそうに味わっていました。



大人・地域の人たちとのふれあい深める

7月3日、南小学校で波佐見児童合唱団ミニコンサート、親子天体観測が文教祭前夜祭イベントとして開催されました。天体観測に参加した子どもたちは、大きな望遠鏡を覗き込んで星を見つけると、大きな歓声を上げていました。

また、4日に開催された文教祭には、雨模様の中たくさんの家族連れが訪れ、竹・木工細工やろくろ体験、せり市などを楽しみました。



広報文芸

山田より始まる峡の田水張り

川崎 三郎

待ちわびしパン屋の車桶若葉

久保田 富

うどん待つ卓をゆすりて若葉光

田崎 房代

うぐいすの声に送られ句の師逝く

田崎 學

花いばらこの土手越せば大海原

古川 恭子

雨あがり競い鳴くかや雨蛙

松添 信子

夕雨に打たれて遊ぶかたつむり

松村すずな

卓球を子にせがまれて汗かきぬ

森 小夜子

湧く水にコーヒー点でて風青し

安弘 公彦

ほうたるの命句へる双手かな

山口美由喜

教へ子に招かれ島の夏料理

古達 光枝

螢火や絵付終りの筆洗ふ

川添マサ子

(波佐見すなお句会)

(波佐見若葉句会)

東彼杵郡中学校体育大会

栄光に向かって 若さあふれる熱戦



東彼杵郡中学校体育大会は、6月6日、郡内の各会場で、球技、武道など10競技に熱戦が展開されました。団体戦では、軟式野球、卓球男子、ソフトテニス女子、剣道男子、柔道男子・女子が優勝。個人戦では、圧倒的な強さを見せた柔道のほかソフトテニス、卓球で13人が優勝の栄冠を勝ち取りました。

また、6月22日には波佐見中学校で陸上競技大会が、6月25日には千綿中学校で水泳競技が開催され、各競技で波佐見中学校の活躍が光りました。
3年生にとっては最後の舞台となり、気迫あふれるプレーが見られました。

球技・武道

団体戦は優勝・準優勝
個人戦は優勝のみ

- バスケットボール
 - 男子 ①千 綿②川 棚
 - 女子 ①川 棚②波佐見
- バレーボール
 - 男子 ①川 棚②波佐見
 - 女子 ①川 棚②波佐見
- 野球
 - ①波佐見②彼 杵
- サッカー
 - ①彼 杵②波佐見
- ソフトボール
 - ①川 棚②波佐見
- ソフトテニス
 - 団体男子 ①川棚②彼杵
 - 団体女子 ①波佐見②彼杵
 - 個人男子 ①一瀬・船橋(川棚)
 - 個人女子 ①松尾・高村(波佐見)

卓球

- 団体男子 ①波佐見②川棚
- 団体女子 ①川棚②波佐見
- 個人男子 ①長尾憲親(波佐見)
- 個人女子 ①田中香帆(波佐見)

剣道

- 団体男子 ①波佐見②千綿
- 団体女子 ①彼杵②川棚
- 個人男子
 - 1年 ①中野 光(千綿)
 - 2年 ①宮崎健光(川棚)
 - 3年 ①村山祐太(波佐見)
- 個人女子
 - 1年 ①松尾彩香(川棚)
 - 2年 ①松尾 遥(彼杵)
 - 3年 ①音丸まみ(彼杵)

柔道

- 団体男子 ①波佐見②川棚
- 団体女子 ①波佐見

陸上

- 個人男子
- 1年生 ①本岡将典(波佐見)
 - 55 kg以下 ①田崎建二(波佐見)
 - 60 kg以下 ①酒井哲也(波佐見)
 - 66 kg以下 ①高橋和教(川棚)
 - 73 kg以下 ①山口剛祐(波佐見)
 - 個人女子
 - 1年生 ①松葉真理(波佐見)
 - 48 kg以下 ①佐藤真美(波佐見)
 - 52 kg以下 ①山崎真由美(波佐見)
 - 57 kg以下 ①山田 好(波佐見)
 - 63 kg以下 ①迎あやめ(波佐見)

陸上

(波佐見中優勝者のみ記載)

- ☆は大会新、★は大会タイ
- 男子
 - 800 m
 - 1年 柿川達也(2分38秒2)
 - 1500 m
 - 2年 松本朋之(4分40秒5)
 - 3年 井手亮輔(4分31秒7)

- 走高跳
 - 2年 針尾 真衣(1 m 36)
 - 400 mリレー
 - 1年 (59秒8)
 - 低学年 (57秒1) ★

水泳

(波佐見中優勝者のみ記載)

☆は大会新、★は大会タイ

- 男子
 - 200 m個人メドレー
 - 共通 坂本 健太(2分20秒68) ☆
 - 50 m自由形
 - 1年 林 洗佑(34秒29)
 - 共通 柿本竜之介(27秒12) ☆
 - 200 m背泳ぎ
 - 共通 佐々木尚也(2分32秒52) ☆
 - 100 mバタフライ
 - 共通 柿本啓太郎(1分8秒35) ★
 - 100 m平泳ぎ
 - 共通 太田 皓平(1分19秒52)
 - 100 m自由形
 - 共通 柿本竜之介(58秒54) ☆
 - 200 m平泳ぎ
 - 共通 坂本 健太(2分42秒28) ☆
 - 100 m背泳ぎ
 - 共通 佐々木尚也(1分10秒99) ☆
 - 400 mリレー
 - 共通 水戸・柿本啓・坂本・柿本竜 (4分6秒55) ☆
 - 400 mメドレーリレー
 - 共通 佐々木・坂本・柿本啓・柿本竜 (4分38秒43) ☆
 - 女子
 - 200 m個人メドレー
 - 共通 小林 彩音(2分51秒64) ☆
 - 50 m自由形
 - 共通 小林 彩音(31秒59)

町婦人バレーボール大会

スマイルが優勝

6月13日、東小学校体育館で町婦人バレーボール大会が開催され、町内5チームが熱戦を繰り広げました。結果は、優勝がスマイル、準優勝がレットでした。なお、優勝したスマイルは9月に開催される郡民体育大会に、町の代表として出場します。

郡会長杯
バドミントン大会

6月13日、勤労者体育センターにおいて、東彼杵郡会長杯バドミントン大会が開催されました。

本町から参加した選手(チーム)の中で、上位入賞選手は次のとおりです。

●男子ダブルスAクラス
3位 戸崎宏州・白木敏郎

(波佐見クラブ)

●男子ダブルスBクラス
2位 中尾政則・中山和美

(波佐見クラブ)

3位 福田耕蔵・志方恒治

(波佐見クラブ)

●男子シングルスBクラス

優勝 中山和美(波佐見クラブ)

3位 中尾政則(波佐見クラブ)



▲優勝したスマイルチーム

町婦人会
ミニバレーボール大会

6月27日、勤労者体育センターで町婦人会ミニバレーボール大会が開催されました。町内17チームの参加の中、宿と金屋の決勝となりましたが、チームワークに勝った宿が優勝を勝ち取りました。



中央小ジュニアバレーボールクラブ

県ベスト8の大健闘!

6月26・27日、長崎市の県立総合体育館において第24回ペプシカップ全日本小学生バレーボール長崎県大会が開催され、東彼代表で出場した中央小JVCは、大会参加247チームの中、ベスト8に入る活躍を見せました。惜しくも九州大会出場の切符は逃しましたが、この大会で一回り大きくなった中央小JVCの今後の活躍が期待されます。



波佐見高校だより <Vol.59>

一戦必勝で甲子園

「第86回全国高校野球選手権長崎大会」が開幕します。波佐見高校は、7月15日の対「諫早」が初戦です。波佐見のパートは、実力チームがひしめく激戦区ですが、得永監督は



▲キャプテン 井上邦幸(バッター)

「6試合を戦い抜く戦力・体力・気力は十分備わっている。一戦必勝で臨む」と気合いを入れていきます。波佐見高校野球部は、町民の皆様の応援を励みに3回目の甲子園を目指します。

目標あれば成長あり

本年度の「進路ガイダンス」を全校生徒を対象にこのほど行いました。これは、早期に進路目標を設定し、その実現に向けて努力させようとのねらいで行ったものです。九州各地の約50の大学・短大・専門学校及び公務員・就職関係の専門家を招き、講演や個別面談などを行いました。生徒たちは、目指す大学の様子や就職の厳しさなどを実感し、何をどのように頑張れば目標が実現できるかを学びました。



▲「進路ガイダンス」個別面談

ココロねっこ

大人が変われば、子どもも変わる。

ココロねっこ運動は、心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直す長崎県の県民運動です。「おはよう」「こんにちは」「元気しとんね」ふれあいに満ちたまちをつくるために、まずは大人から。

7月は青少年の非行問題に取り組み全国強調月間です

家庭・学校・地域が一体となって子どもたちを見守りましょう。

◆大人社会がもたらしたモラル低下が青少年にまでおよび、非行や犯罪はますます低年齢化しています。長崎県(波佐見町)ではこうした現状を直視し、大人のあり方を見直す「ココロねっこ運動」を展開しています。本町では次の4つの運動を展開します。

①家族10分間読書運動

毎日の読書は10分間でも私たちの心を豊かにします。

②あいさつ・言葉かけ運動

「おはよう」「ありがとう」家族で交わすあいさつを地域でも。子どもを見かけたら、やさしい言葉で「こんにちは」。

③大麻等薬物乱用の防止

最初の軽い気持ちしが恐ろしい結果を招きます。

④有害図書類等自動販売機の設定をさせない!

青少年に悪影響を及ぼす有害自販機をなくし、環境浄化をすすめましょう。



◆波佐見町青少年健全育成会議では文部科学省の「家庭教育支援総合推進事業」の委託を受け、今年度子育て支援講座を開催します。「子どもと向き合う」

「親子で対話を」「元気に子育てを」「これらをキーワードに大切な家庭教育と子育て支援を推進

“ココロねっこ運動”

を登録しましょう

進みます。就学前のお子さんをお持ちの家庭の多くの参加をお願いします。(11月～平成17年2月に各小学校および総合文化会館で実施予定)詳しくは、波佐見町青少年健全育成会議(☎8512034)まで。

あいさつ・言葉かけ運動を始めとした様々な健全育成運動を登録してください。県民の多くの方に子どもの健全育成に関わっておられる団体等をお知らせします。登録されると、県のホームページで紹介され、特色ある活動はラジオ番組等で紹介されます。組織の大小は問いません。小さな活動や新たに取り組まれる活動も歓迎します。

【活動】

あいさつ・声かけ運動、各種体験活動、スポーツ活動、そして家族読書活動など様々な健全育成活動。

【団体】

学校、PTA、健全育成団体、自主サークル、NPO、企業、家族など、あなたの身近な活動単位。

ファックス・郵送で登録

登録用紙(総合文化会館にあります)に必要な事項を記入のうえ下記までファックスまたは郵送してください。

【ファックス】095-826-1306

【郵送の宛先】〒850-8570(県庁専用) 長崎県教育庁生涯学習課

ホームページから登録

ココロねっこホームページに登録用ページがありますので必要事項を記入のうえ送信してください。

●ココロねっこ運動ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/kokoro>



病氣二口メモ

その二一六

変形性膝関節症について

東彼医師会 実松 義昭 (東彼杵町)

膝関節は人体の関節の中で最も変形による痛みを起こしやすい関節で、皆さんも大変興味があることと思います。今回はその原因と治療法について書きます。

原因としては外傷や炎症の後遺症として発症することが多いです。外傷としては半月板や靭帯の損傷を起こすと膝が不安定になり、容易に膝変形を引き起こします。炎症は細菌感染などを起こすと軟骨が傷つき変形の原因となります。また、無菌性の炎症でもこれを繰り返すと関節内の軟部組織の変性を起こし変形の原因となります。他には全身性疾患の一分症として(原病など)、あるいは股関節や足関節の機能障害で体幹の左右バランスが崩れ、膝に負担がかかって発症することもあります。臨床像として内反型(O脚)、外反型(X脚)、膝蓋大

腿関節型があり、このうち内反型が多く、膝内側の痛みを訴える患者がほとんどです。これは畳の上で正座する生活習慣のためではないかと言われています。ちなみに欧米では外反膝が多いと言われています。

さて、治療ですが、方法は保存的治療と手術があります。基本的には保存的治療が、基本よくやる必要で、まずは肥満の減量をする。次は言うまでもありません。次に大腿四頭筋訓練ですが、これは膝を悪くすると四頭筋がやせてくるためです。方法は色々あります。次に装具ですが、以前は足外側を高くしただけのものでしたが、最近足関節を固定するベルトがついて、以前のものよりも膝内反矯正ができるものがあります。最後に痛み止めの内服やステロイド注射は抗炎症効果



や鎮痛効果はありますが、病変そのものを改善させるものではなく、根本的原因の除去にはあまり役には立ちません。続いて手術ですが、デブリードメントといってまだひどい変形のない人では、関節内の肥厚した滑膜や半月板のケバダちの切除で疼痛の軽減がみられます。次に、中等度変形の人ではスネの骨の上部を切って膝関節を外反させる手術があります。最近ではこれに骨移植をして膝の不安定性を除去し、好成績をおさめています。この手術は変形がひどくなると成績も悪くなるので適切な時期を逃さないようにしましょう。できればこの手術を最後とするのが理想ですが、手術がいやで延ばし延ばしにしてひどい変形をきたすと、人工関節の適応となるので骨切り術をすすめられたら、ぜひ好機を逃さないようにしましょう。

健康テレホンプログラム

佐世保 ☎23-4300

7 月

- 月 脱水症
- 火 脊髄腫瘍と下肢の麻痺
- 水 学習障害児について
- 木 とびひ
- 金 間食と虫歯
- 土日 若者に多い性感染症

8 月

- 月 むくみについて
- 火 低侵襲性の手術
- 水 風疹
- 木 点鼻薬の使い方
- 金 精神科へのかかり方
- 土日 健診で尿に血が混じっているとされたら

*祝祭日は前日のテープが流れます。

リハビリの集い「あすなる会」

こんにちは保健師です

波佐見町では、身体機能の低下している40歳以上の方々を対象に月2回の集まりを続けています。会では、ゲームや手作業、軽運動を行い、身体機能の維持をはかるとともに、他者との会話や交流を通じて「心の健康づくり」も行っています。

老化や病気の後遺症などで身体を思うように動かしにくい方、外出や人と会う機会の少ない方は、ぜひ一度、来られてみませんか。

参加を希望される方、または詳しい内容をお尋ねになりたい方は

役場保健師 (☎8512)

111)までお気軽にご連絡ください。



「県民祈りの日」の黙とう

- 8月9日「県民祈りの日」には、1分間の黙とうをささげましょう。
- 県では、原爆犠牲者のご冥福をお祈りし、平和への誓いを新たにするために、毎年8月9日を「県民祈りの日」に定めています。
 - 来る8月9日には、原爆投下時刻の午前11時2分に県民の方々がそれぞれの家庭で、また職場において、サイレン・鐘などに合わせて、1分間の黙とうをささげられますようお願いいたします。

咽頭結膜熱（プール熱）にご注意を！

咽頭結膜熱（プール熱）は、発熱（38度～39度）、咽頭炎（のどの痛み）、眼症状（目の炎症、結膜炎）を主な症状とする小児の急性ウイルス感染症です。プールを介して流行することも多く、プール熱と呼ばれることもあります。

通常夏期に地域全体で流行し、6月頃から徐々に増加しはじめ、7～8月にピークとなります。

- 予防には次のことに気をつけましょう。**
- ・流行時には、流水と石けんによる手洗い、うがいを励行する
- ・感染者との密接な接触をさける（タオルなどは別に使う）
- ・プールからあがった時は、シャワーを浴び、目をしっかり洗い、うがいをする。

第49回長崎県美術展覧会（県展）の開催

●会場及び会期

【長崎会場】

- ◇開館時間・・・9：00～17：00
- ◇会場・・・長崎県立総合体育館（長崎市油木町7-1）
- ◇会期・・・（前期）9月13日（月）～19日（日）
（後期）9月23日（木）～29日（水）
- 休館日 9月20日（月）・21日（火）・22日（水）

【佐世保会場】

- ◇開館時間・・・10：00～18：00
- ◇会場・・・佐世保市博物館島瀬美術センター（佐世保市島瀬町6-22）
- ◇会期・・・10月1日（金）～10日（日）
- 休館日 10月5日（火）

【諫早会場】

- ◇開館時間・・・9：00～17：00
- ◇会場・・・諫早文化会館（諫早市宇都町9-2）
- ◇会期・・・10月15日（金）～24日（日）
- 休館日 10月18日（月）

●部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの7部門

●出品規定

- 出品資格 平成元年4月1日以前に生まれた方で、次のア、イのいずれかに該当する方。
 - ア 県内に居住する方。
 - イ 本県居住者を保護者とする県外大学・高校等に在学している方。
 （注）（ア）イに該当する方は、出品申込書の住所を県内自宅とする。県外からの通学者は出品できない。
（イ）審査員経験者は該当部門には出品できない。
 - 点数 出品作品は1人1点とする。ただし、他部門への出品は認める。自作未発表のものに限る。
 - ※ 盗作及び模写作品とみなされた場合、発表後であっても入選・入賞をとり消す。肖像権・著作権等の問題が生じないよう十分注意し、生じた場合は出品者の責任において処理すること。
 - 出品料 3,000円（一般・大学生）。高校生（これに準ずる方を含む）は1,500円。
（高校生は、出品申込書の裏面に学生証の写しまたは在学証明書を貼付すること）
 - 出品申込 8月2日（月）～8月9日（月）まで。出品申込書に必要事項を記入のうえ、出品料（現金または現金書留。切手は不可）に審査結果通知の封筒（住所、氏名を記入し80円切手をはる）を添えて申し込むこと。
 - 申し込み先 県展事務局 〒850-0029 長崎市八百屋町36（県教育会館内）
※実施要綱・申込書は県展事務局・町教育委員会・材料店・表具店にあります。
- 問い合わせ先 県展事務局（県教育会館内） ☎(095)825-6341 FAX (095)825-6505

国民年金保険料の全額・半額免除申請制度

「収入が少ない」「失業中」などの理由で国民年金保険料納付が難しいときは、社会保険事務所で承認を受けることで納付を免除される制度があります。

「半額免除」に承認された場合は、半額の保険料を納付しないと未納期間となります。ご注意ください

- 申請時に必要なもの ・印鑑
 - ・前年度以降に離職している場合は、雇用保険喪失証や失業手当受給者証などの離職を証明する書類

申請は1年ごとに必要です

＜前年度免除申請が承認されている方で今年度も免除を希望される場合は、8月末までに申請してください＞

- 手続き及び問い合わせ先 役場住民課 国保年金係 ☎85-2111

放送大学
平成16年度第2学期学生募集

◎募集学生

- 教養学部 ・全科履修生（卒業を目指す）
 ・選科履修生（1年間在学）
 ・科目履修生（6ヶ月間在学）
 大学院 ・修士科目生（6ヶ月間在学）

◎出願受付 8月31日まで

◎授業開始 平成16年10月1日

◎放送大学の特徴

- ・働きながら自宅で学習ができ、大学卒業の資格が取得できます。
- ・学びたい科目を、1科目だけでも学習できます。
- ・入学試験はありません。

◎授業の視聴方法

- ・スカイパーフェクトTV!で視聴(全国放送)
 テレビ:205ch ラジオ:500ch
- ・ケーブルテレビで視聴
 (長崎・佐世保・島原・諫早・大村・三和町・南高の一部)
- ・学習センターで視聴(貸出可)

◎大学院・修士全科生は9月1日から9月16日まで募集します(入学者選考があります)

◎問い合わせ資料請求(無料)先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 長崎大学総合教育研究棟3階
 放送大学長崎学習センター ☎095-813-1317
 ホームページ <http://www.u-air.ac.jp/hp>

8月1日(日)~31日(火)は
食品衛生月間です

今年も食中毒が多発する季節がやってきました。皆さんの身近な食品の衛生について点検しましょう!

①「清潔」

- ・調理をする前は手を洗いましょう。
- ・調理場と器具(まな板・ふきん・食器)を清潔にしましょう。

②「迅速」

- ・生ものはできるだけ早めに調理し、できた料理は早めに食べましょう。

③「過熱・冷却」

- ・電子レンジを使う場合は調理時間に気をつけ、熱の伝わりにくい物は時々かき混ぜることが必要です。
- ・冷蔵や冷凍の必要な食品は、すぐに冷蔵(冷凍)庫に入れましょう。
- ・冷蔵庫や冷凍庫の詰め過ぎはやめましょう。庫内の目安は7割程度です。

●食品衛生に関する問い合わせ先

長崎県食品衛生協会大村支部
 諫早市栄田町26-49(県央保健所)
 ☎0957-26-4711

小学校の教科書展示会

平成17年度から使用する新しい小学校の教科書の展示会を開催しています。保護者や地域の皆さんでご覧になりたい方は、会場となる東彼地区教科書センター(川棚小学校内)へお越しください。

●展示会場

川棚町中組郷1555番地
 川棚小学校内
 東彼地区教科書センター

●展示日時

8月2日(月)まで(平日のみ)
 9時から15時まで

●問い合わせ先

川棚町教育委員会事務局
 ☎82-2064

町の事業

◎6月に発注した事業です。

《事業費100万円以上》

▶旧波佐見金山坑口(S25-3ウ外1)閉塞工事
 1,785,000円(有)川内建設

波佐見町図書館だより

今月の新着本



とれたて旬の野菜のおいしさを味わう、野菜たっぷりの料理集。身近な野菜を中心に素材別にレシピを紹介、それぞれの野菜の栄養、扱い方、保存法などミニ知識や役に立つ情報がいっぱい。



夏だけでなく一年を通して楽しめるよう、四季折々の果物と一年中使える素材を使ったアイスクリュー、シャーベットの作り方を紹介する。甘さ控えめに設定したレシピを掲載した、島本薫のアイスクリューワールド。



ある雪の日学校に閉じ込められた8人の高校生。開かない玄関の扉、誰も来ない校舎。謎を追ううちに彼らは気づく。学園祭で自殺した級友の名が思い出せない・・・死んだのは誰?第31回メフィスト賞を受賞した学園ミステリー。



信長の無理難題、甲賀者の妨害、相次ぐ天災などを乗り越え、安土城を完成させた岡部又右衛門以言と以後。天下一の棟梁父子が挑んだ前代未聞のプロジェクトの全貌を描く。第11回松本清張賞受賞作。

～福祉講演会開催～

6月19日(土)自治会長で組織する地域福祉推進協議会総会後に自治会長をはじめ、本会役員、民生委員児童委員も参加して、長崎県社会福祉協議会 益本昌明地域福祉部長を講師に「福祉～住民参加による地域福祉のまちづくり～」と題した講演会が開催されました。地域福祉と住民参加の重要性について非常にわかりやすいお話を聞くことができました。その話の中で話題にされた星野富弘さんの「風の旅」から引用・・・

「美しさに感動できる心さえあれば、私にも絵が書けるのではないかと思った。(中略) 苦しいときに踏み出す一歩は心細いものだけど、その一歩の所に、くよくよしていた時には想像もつかなかった新しい世界が広がっていることがある。私の口の筆も、そのような一歩に似ていたと思う。よだれを垂らしながら、ありったけの力をぶつけて引く線のうしろに、らんの花がひとつずつ増えていくのは、絵と言うよりも、胸の中に開きはじめて希望だった。」

第10回訪問介護員(ホームヘルパー)2級課程養成講座開催!

平成7年に県下社協で最初にはじまった「ふれあい介護養成講座ホームヘルパー3級課程」は、平成15年度までに249名の修了生を輩出し、ホームヘルパーとして、あるいは住民参加型サービス「サンキュー会」を結成され家事援助等の活動を展開されるなど多種多様な活躍をされています。しかし近年の介護保険や支援費の導入など福祉を取り巻く環境等の変化により、3級課程の受講生が少なくなりました。そこで今回第10回の節目を機会として、「3級課程」に代わり「2級課程」を開催することとしました。

「2級課程」は本会と長崎国際大、川棚町社会福祉協議会の共催で6月21日から国際大学で始まっています。波佐見町から10名受講(受講生は60名 一般が波佐見10名 川棚8名 佐世保6名 学生が36名)されています。講座は主に夜と土日で、講義58時間、実技42時間、実習30時間もあるため、8月21日までの長丁場となりますが受講者の皆さん、職場と家庭等との両立は大変でしょうが初志貫徹、がんばってください。



* 福祉のキーワード *

マスコミで、「合計特殊出生率が1.29となって年金改革関連法の前提が崩れた。」と報道している合計特殊出生率ってなんでしょう。

それは、一人の女性が生涯に産む子供の数と解釈され、15歳から49歳までの女子の年齢別(年齢階級別)出生率を合計した指標をいいます。

ただ、合計特殊出生率は出産年齢の変化によって推計値が短期的に変動しやすくなります。例えば、女性が生涯に生む子どもの数が変わっていない状況で、晩婚化が進み、出産年齢が高く変化している場合、合計特殊出生率が一時的に過少に推計される可能性がありますので、注意が必要です。

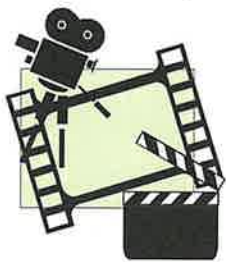
お楽しみ映画会はじまる

昨年の社協創立50周年記念大会から始めたお楽しみ映画会ですが、今年度は、中尾・永尾・鬼木・井石・金屋・折敷瀬・宿・稗木場・田ノ頭・川内・平野の11自治会から開催希望がありましたので、2グループに分け隔月上映します。

6月は永尾、金屋、宿、稗木場、平野の5地区公民館で「海軍兵学校物語 あゝ江田島（昭和34年）」を上映し、のべ159名の方が鑑賞されました。

7月は「新 男はつらいよ（昭和45年）」の予定です。さあ皆さん、家の中で閉じこもりがちにならず、みんなで楽しい一時をすごしませんか♪映画を見て、笑って、泣いて、手をたたき、あの懐かしい、巡回映画の感動を再び味わってみませんか♪

もちろん誰でも、どこの公民館でも無料で鑑賞することができます。

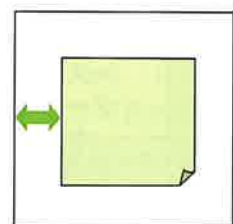


感謝の広場

《改善センター受付分》

☆収集ボランティアへのご協力ありがとうございました☆

- | | |
|------------|------------------|
| ・宿郷銀杏屋様 | (使用済み切手・テレホンカード) |
| ・宿郷浦川絹様 | (使用済み切手) |
| ・町福祉保健課様 | (使用済み切手) |
| ・岳辺田郷東前寺様 | (使用済み切手) |
| ・花小布様 | (使用済み切手) |
| ・湯無田郷中尾初男様 | (使用済みテレホンカード) |
| ・匿名希望様 | (使用済み切手) |



↑ (例)

※使用済み切手は、切手の周りに約5mm～1cmの余白が必要です。

ご協力よろしくお願いいたします。



新助役に 前収入役丸田 稔さん

5月1日より不在となっていた助役に、町議会の同意を得て、7月1日付で前収入役の丸田稔さんが就任されました。丸田さんは昭和38年より町職員として勤務された後、平成15年4月より収入役に就任されてきました。なお、当分の間、収入役の職務を代理します。

村川昭次さん（川内郷）に 長崎行政評価事務所長感謝状

波佐見町の行政相談委員として御活躍されている村川昭次さん（川内郷）に対し、長崎行政評価事務所長感謝状の贈呈がありました。



村川さんは平成13年4月より行政相談員に委嘱されて以降、現在まで地域住民の身近な相談相手として活躍されており、この度、長崎県内の行政相談委員の中でも特に業務の遂行に尽力されたことが認められ、贈られたものです。

今後も皆さんからの行政に対する不満・悩みごとの解決のための相談業務にあたられ、定期的に相談所も開設されますので、お気軽にご相談ください。

波佐見文化・第18号

原稿募集

町文化協会では、「波佐見文化・第18号」の発刊にあたり、原稿を募集しています。

内容は、随筆、紀行文、感想文、伝記、民話、創作、郷土史、詩歌など自由です。所定の原稿用紙で6枚以内（写真を含む）でお願いします。

原稿用紙は、事務局（総合文化会館内）に用意してありますので、皆さんからの寄稿をお待ちしています。また、波佐見町を題材にした表紙絵（写真）も併せて募集しています。

■原稿締切 10月末日
■問い合わせ先

町文化協会事務局
☎ 85-2034

波佐見文化



July 2004

窯業技術センター NEWS

Volume 74 平成16年度第1回研究成果発表会の開催

平成15年度に行った陶磁器関係6テーマの研究開発について、成果発表会を6月23日に開催しました。

発表会では、商社や窯元など地元陶磁器業界の方々をはじめ多数の方が出席され、本研究成果への質問や商品化の申し込みがありました。またこれらの試作品（大形タイル製品、印刷技術による象嵌製品、焼成腰が強い磁器製品、消費者ニーズを取り入れた花器、アルミナ強化磁器製品）は、当センター1階ロビーに展示していますので、ご自由にご覧下さい。

なお、展示品について商品化や技術相談、ご質問などがございましたら、センター職員へご相談ください。

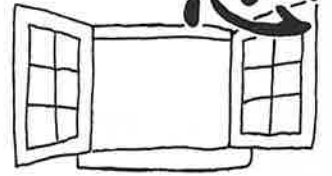
また、来る7月23日（金）14:00~16:00には、無機材料関連についての研究成果発表会をセンターにて開催いたしますので、ご参加をお願いします。

（研究企画課 永石）



CRCN

窓



善意の窓

香典返しにかえて

- 村木郷 林 八重子 様
- (御主人故林 義武様)
- 折敷瀬郷 藤川チエ子 様
- (御主人故藤川 証 様)
- 湯無田郷 福田 和義 様
- (御夫人故福田 久代様)
- 岳辺田郷 柿川 良一 様
- (御尊父故柿川 銀藏様)
- 田ノ頭郷 峯 保子 様
- (御母堂故山田 フサ様)
- 小樽郷 松下 薫樹 様
- (御母堂故松下美恵子様)
- 稗木場郷 高島登美子 様
- (御母堂故高島ミサヲ様)
- 湯無田郷 福田フデ子 様
- (御主人故福田 實穂様)
- 川内郷 満井 芳則 様
- (御母堂故満井 ナカ様)
- 乙長野郷 空尾 和美 様
- (御主人故空尾 好一様)
- 金屋郷 阪口 豊 様
- (御母堂故阪口 ギン様)
- 協和郷 安永 キク 様
- (御主人故安永 勝美様)

見舞い返しにかえて
湯無田郷 森林 茂代 様

金一封
横浜市 田崎 一男 様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町社会福祉協議会
角膜提供のお礼
中尾郷 故 岡 敬 様

故人の人間愛に満ちた角膜提供に深く感謝し哀悼の意を表しますとともに、ご理解ご協力を賜りましたご遺族の皆様

波佐見町図書館図書購入費寄付金
炎の演奏会実行委員会 様
(コンサート収益金として)

地域福祉基金寄付金
湯無田郷 福田フデ子 様
(香典返しの一部として)

以上の方から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。
波佐見町

戸籍

窓

(敬称略)

お誕生おめでとう

子の名 保護者 住所

- 馬場 琉斗 繁信 湯無田郷
- 山田 世成 康彦 湯無田郷
- 横田 夏葵 臣 湯無田郷
- 谷村 竜太郎 仁輝 湯無田郷
- 福田 力翔 強 井石郷
- 大平 彩愛 雅樹 折敷瀬郷
- 大平 佳澄 勝弥 宿郷
- 福本 美葵 勝弥 宿郷
- 山崎 伊織 葵 宿郷
- 田崎 優士 光二 稗木場郷
- 宮崎 萌絵 浩智 稗木場郷
- 黒崎 愛望 孝史 田ノ頭郷
- 岡村 弘之 佐世保市
- (中尾伊公子 村木郷)
- 古賀ミツエ 中尾郷
- 福田 トミ 湯無田郷
- 佐々木 保 井石郷
- 岩崎 政由 鬼木郷
- 山川 セキ 鬼木郷
- 平尾 末市 金屋郷
- 岩永 亀一 折敷瀬郷
- 太田 勉 折敷瀬郷

ご結婚おめでとう

おくやみ申し上げます

- 田端 恒生 76歳
- 黒板 キサ 74歳
- 平野 利光 78歳
- 吉田 昭 74歳
- 山口 正昭 76歳
- 宿 恒生 92歳
- 村山 恒生 62歳
- 皿山 恒生 62歳
- 川内 恒生 62歳
- 和郷 恒生 62歳
- 協郷 恒生 62歳

休日当番医	7月18日	実松整形外科医院	(東彼杵)	0957-47-0278
	19日	波佐見病院	(波佐見)	85-7021
	25日	田淵医院	(川棚)	82-2111
	8月1日	小鳥居病院	(波佐見)	85-3408
	8日	鈴木病院	(東彼杵)	0957-46-0145
	15日	中村内科医院	(波佐見)	85-7325
	22日	みやた小児科医院	(川棚)	82-3735
	29日	すが眼科	(波佐見)	20-7575

※診療時間・・・午前9:00～午後5:00

交通事故発生状況

16年5月末現在 (H16.1～)
※ () は昨年同時期

	波佐見町	東彼杵郡内
人傷件数	33 (37)	99 (87)
死者	0 (0)	1 (1)
傷者	38 (53)	141 (118)
物損事故	82 (80)	242 (241)
飲酒	3 (4)	14 (6)

人のうごき (6月末)

人口	15,682人 (-7)
男	7,421人
女	8,261人
世帯数	4,647世帯 (-7)
転入	32人
転出	38人
出生	13人
死亡	14人
	() は前月比

暮らしのカレンダー

7月14日(水)～8月31日(火)

7月 (JULY)

★・・波佐見町 図書館休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
			14	15	16	17 勤労青少年の日
18	19★ 海の日 土用	20	21 土用の丑	22 大暑	23	24
25	26★	27	28	29	30	31

8月 (AUGUST)

★・・波佐見町 図書館休館日

SUN(日)	MON(月)	TUE(火)	WED(水)	THU(木)	FRI(金)	SAT(土)
1 観光の日 水の日	2★	3	4	5	6 広島平和記念日	7 立秋 鼻の日
8	9★ 長崎原爆の日	10	11	12	13	14
15 月遅れ盆 終戦記念日	16★	17	18	19	20	21
22	23★ 処暑	24	25	26	27	28
29	30★	31				

けんこう

- 母子手帳交付** 8月2日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
8月16日(月) 波佐見町役場 9:30~11:00
- 乳児健康相談**
[H16年4月生] 8月3日(火) 総合文化会館 9:30~10:00
[H15年10月生] 8月27日(金) 総合文化会館 9:30~11:00
- 3歳児健診** [H12年12月~H13年2月生]
8月4日(水) 農村環境改善センター 13:00~
- 子育てサークル** 8月5日(木) 勤労福祉会館 10:00~
- 健康相談** 8月5日(木) 農村環境改善センター 9:30~11:00
〃 波佐見町役場 13:00~15:30
- リハビリの集い** 8月9日(月) 総合文化会館 13:30~
8月25日(水) 総合文化会館 13:30~
- 妊婦教室** 8月6日(金) 農村環境改善センター 10:00~
- 精神障害者家族会** 8月12日(木) 総合文化会館 13:30~15:30

そうだん

※相談員は変更になる場合があります。
(村川相談員が入る相談日は行政相談も含まれます)

- 心配ごと相談** (水曜:役場相談室、土曜:総合文化会館)
7月14日(水)13:00~16:00 ◎相談員 安武敬子;松尾幸一
21日(水)13:00~16:00 ◎相談員 田添 強;村川昭次
24日(土)9:30~11:30 ◎相談員 山崎章三;安武敬子
28日(水)13:00~16:00 ◎相談員 松尾幸一;石橋安幸
8月4日(水)13:00~16:00 ◎相談員 田添 強
11日(水)13:00~16:00 ◎相談員 山崎章三;松尾幸一
18日(水)13:00~16:00 ◎相談員 村川昭次;石橋安幸
25日(水)13:00~16:00 ◎相談員 田添 強;松尾幸一
28日(土)9:30~11:30 ◎相談員 村川昭次;安武敬子
- 人権相談** (役場相談室) 10:00~16:00
8月4日(水) ◎相談員 人権擁護委員
- 年金相談** (役場相談室) 10:00~15:00
8月9日(月) ◎相談員 諫早社会保険事務所相談専門員
- 交通事故巡回相談** (川棚町役場) 10:00~16:00
8月27日(金) ◎相談員 長崎県交通事故相談所相談員

来月の納金(8月)

- 水道使用料
- 下水道使用料
- 国民健康保険料
- 町民税

7月の口座振替日は26日です

【平成16年度 結核・肺がん・大腸がん検診日程】

8月17日(火)	9:30~10:50	永尾構造改善センター
	11:10~11:40	太田武彌様宅前(三股郷)
	13:30~14:30	小樽郷公民館
8月18日(水)	9:30~10:10	鬼木構造改善センター
	10:30~11:40	中尾山交流館
8月19日(木)	13:30~14:30	野々川コミュニティセンター
	9:30~11:00	井石郷公民館
8月20日(金)	12:30~14:30	内海産業会館
	9:30~10:30	金屋郷公民館
	10:50~12:00	内の波会館
	14:00~15:00	総合文化会館
8月23日(月)	18:00~19:30	総合文化会館
	9:30~10:20	皿山郷公民館
8月24日(火)	10:50~11:50	村木コミュニティセンター
	13:30~14:30	榊木場郷公民館
	9:30~10:10	長与商店前(岳辺田郷)
8月25日(水)	10:30~11:20	川内農事集会所
	13:30~14:30	田ノ頭郷公民館
	9:30~10:20	甲長野郷公民館
8月26日(木)	10:40~11:30	協和郷公民館
	13:30~14:10	志折郷公民館
	14:30~15:00	平野郷公民館
9月9日(木)	9:30~11:30	宿コミュニティセンター
	13:30~15:00	農村環境改善センター
	18:00~19:30	農村環境改善センター
	10:00~11:00	勤労福祉会館
	11:30~12:30	総合文化会館
	14:00~15:00	農村環境改善センター

催し物

壮年・実年SPソフトボール大会	7月18日(日)	甲辰園グラウンド
少年軟式野球選手権大会	7月18日(日)	鴻ノ巣グラウンド
町ミニバレーボール大会	7月18日(日)	中央小体育館
はさみちびっこサッカーフェスタ	7月19日(月)	中央小グラウンド
郡小学校バレーボール大会	7月24日(土)	勤労者体育センター他
学童野球波佐見スポーツ杯	7月25日(日)	甲辰園グラウンド
県北リーグバスケット波佐見大会	7月25日(日)	中学校体育館
町婦人ソフトボール大会	7月25日(日)	鴻ノ巣グラウンド
郡身障連ユニカール大会	7月25日(日)	東小体育館
親子交歓ミニバレーボール大会	8月1日(日)	勤労者体育センター他
さたましアコースティックコンサート	8月2日(月)	総合文化会館
九州職歴史館研究発表会・研修	8月5日(木)	総合文化会館
町民SP夏季ソフトボール大会	8月8日(日)	甲辰園グラウンド
学童野球連盟会長杯	8月8日(日)	鴻ノ巣グラウンド
学童野球ジュニア大会	8月22日(日)	甲辰園グラウンド
隣接婦人バレーボール大会	8月22日(日)	勤労者体育センター他
郡中バスケットボール夏季大会	8月22日(日)	中学校体育館
町民野球大会	8月29日(日)	鴻ノ巣グラウンド